



Cisco Secure ACS to Cisco ISE Migration Tool のトラブルシューティング

この付録では、Cisco Secure ACS to Cisco ISE Migration Tool の使用時に問題をトラブルシューティングする方法について説明します。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「移行ツールを開始できない」 (P.B-1)
- 「ログにエラー メッセージが表示される」 (P.B-1)
- 「デフォルトのフォルダ、ファイル、およびレポートが作成されない」 (P.B-3)
- 「移行のエクスポート フェーズが非常に遅い」 (P.B-3)
- 「Cisco TAC への問題の報告」 (P.B-3)

移行ツールを開始できない

状況

移行ツールを開始できません。

アクション

Java JRE バージョン 1.6 以降が移行マシンにインストールされており、システム パスおよびクラスパスで正しく設定されていることを確認します。

ログにエラー メッセージが表示される

状況

ログに以下のエラー メッセージが表示されます。

```
"Hosts: Connection to https://hostname-or-ip refused: null".
```

Cisco ISE へ移行するときにオブジェクトがレポートされます。

アクション

- 移行のアプリケーション マシンがネットワークに接続されており、正しく設定されていることを確認します。

- Cisco ISE アプライアンスがネットワークに接続されており、正しく設定されていることを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスおよび移行マシンが、ネットワークを介して相互に接続可能であることを確認します。
- 移行ツールが Cisco ISE に接続している場合は、Cisco ISE プライマリ ノードで使用されているホスト名が（もしあれば）、DNS で解決可能であることを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスがアクティブで、稼働中であることを確認します。
- Cisco ISE アプリケーション サーバのサービスがアクティブで、稼働中であることを確認します。

状況

ログに以下のエラーメッセージが表示されます。

```
"I/O exception (org.apache.http.NoHttpResponseException) caught when processing request: The target server failed to respond".
```

アクション

- Cisco ISE アプリケーション サーバのサービスがアクティブで、稼働中であることを確認します。
- Cisco ISE の Web サーバのしきい値を超過していないこと、またはメモリの例外がないことを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスで CPU 消費が 100 % でないこと、および CPU がアクティブであることを確認します。

状況

ログに以下のエラーメッセージが表示されます。

```
"OutOfMemory".
```

アクション

[「Cisco Secure ACS-Cisco ISE Migration Tool のインストールおよび初期化」\(P.4-3\)](#)に記載されているとおりに、Java ヒープ サイズを 1 GB 以上に増やします。

状況

ログに以下のエラーメッセージが表示されます。

```
Caused by: java.sql.SQLException: [Sybase][ODBC Driver][SQL Anywhere]Temporary space limit exceeded.
```

アクション

累積パッチ ACS 5.1.0.44.4 をインストールします。このパッチには、一時的なデータベース領域の制限に関する問題の修正が含まれています。

デフォルトのフォルダ、ファイル、およびレポートが作成されない

状況

移行ツールで、デフォルトのフォルダ、ログ ファイル、レポート、および永続的なデータ ファイルを作成できません。

アクション

ユーザが、ファイルシステムの書き込み権限を持っていること、および十分なディスク領域があることを確認します。

移行のエクスポート フェーズが非常に遅い

状況

移行プロセスのエクスポート フェーズで処理が非常に遅くなっています。

アクション

移行プロセスを開始する前に、Cisco Secure ACS アプライアンスを再起動してメモリ領域を解放します。

Cisco TAC への問題の報告

技術的な問題に対して、原因および考えられる解決方法を見つけられない場合は、Cisco カスタマーサービスの担当者に連絡して、問題の解決方法を入手します。Cisco Technical Assistance Center (TAC) に関する情報については、アプライアンスに付随している『Cisco Information Packet』の資料を参照するか、または以下の Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html>

Cisco TAC に連絡する前に、以下の情報を用意しておいてください。

- アプライアンスのシャーシ タイプおよびシリアル番号。
- 保守契約または保証書 (『Cisco Information Packet』を参照)。
- ソフトウェアの名前とタイプ、バージョンまたはリリースの番号 (該当する場合)。
- 新しいアプライアンスを入手した日付。
- 問題または状況が発生したときの簡単な説明、問題を切り分けまたは再現するための手順、問題を解決するために実行する手順の説明。
- 移行のログファイル (...migration/bin/migration.log)。
- config フォルダのすべてのレポート (...migration/config)。
- Cisco Secure ACS Release 5.3 のログ ファイル。
- Cisco Secure ACS Release 5.3 のビルド番号。



(注)

カスタマー サービス担当者には、必ず Cisco ISE 3300 シリーズ アプライアンスの初期インストール後に行ったアップグレードまたは保守の情報をすべてお伝えください。

